鳥取赤十字病院
マスコットキャラクター
オリビー

かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師について

薬剤部長 清水浩幸

最近、『かかりつけ薬局』あるいは『かかりつけ薬剤師』という言葉が聞かれたことがあるのではないかと思います。この言葉は病院のことではなく保険薬局のことであり、そこで働いている薬剤師のことを言います。

普段から何でも相談できる、顔なじみの薬剤師がいる『かかりつけ薬局』を一つ決めておくことをお勧めします。皆さんが使用する薬を薬局でまとめて管理すると、複数の医療機関から同じ薬が処方されていることに気がついたり、それらの飲み合わせを調べ副作用が起こるのを防ぐことができます。また、薬局では、処方せんによる調剤のみならず、市販薬や健康食品の取扱いなども行っており、それらと医療機関の薬とのチェックも行います。複数の薬局に行くと、このような管理が出来ないこともあります。また、介護関連商品も取り扱っておられますので、いつでも気軽に相談できる『かかりつけ薬局』を見つけてください。

『かかりつけ薬剤師』とは、薬・健康・介護などに関する豊富な知識と経験を持ち、患者さんの相談に応じたり健康管理をサポートしたりする薬剤師のことです。かかりつけ薬剤師の役割は様々です。例えば、かかりつけ薬局で行っている重複した薬や残薬がないか確認すること。他にも、夜間や休日を問わずお薬の相談に24時間対応すること。処方医・医療機関と連携して薬物療法の安全性・有効性の向上および医療費の最適化を進めることも大切な役割です。これらを促進するのが、『かかりつけ薬剤師』の目的と言えるでしょう。

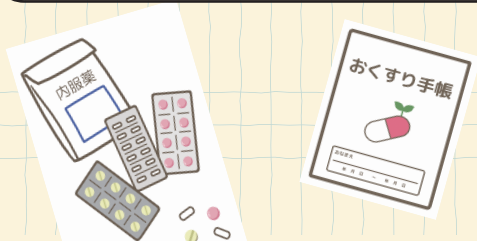
どのような薬剤師になれるのかというと、

- ①薬局での勤務年数が3年以上。
- ②その薬局に週32時間以上勤め、かつ1年以上在籍している。
- ③医療に関する地域活動に参画している。
- ④薬剤師研修認定等を取得している。

という十分な経験等がある薬剤師なのです。かかりつけ薬剤師を持つためには、同意書に署名が必要なようです。また、通常の薬剤服用管理指導料の代わりに、かかりつけ薬剤師指導料というのが3割負担の場合、60～100円程度増えるようですが、安心して薬を飲むために信頼できる薬剤師を決めて活用してみてください。

現在、薬局薬剤師と病院薬剤師が情報を共有し、連携して入院時・退院後も充実した医療が受けられるようにしております。今後もさらに薬剤師同士が連携して患者様に適切な治療が行えるよう心がけていきます。

当院の薬剤部一同
「皆で患者さんのために頑張っています」



放射線治療棟竣工披露式典を行いました

放射線治療棟の完成を記念し、10月28日（水）竣工披露式典と内覧会を開催しました。鳥取県知事、鳥取県東部医師会長、鳥取大学医学部附属病院 放射線科教授などの来賓や関係各位をはじめ、約60名にご参加いただきました。



いただいたお祝いの花

式典では院長よりあいさつ、事務部長より工事の経過説明を行い、来賓の知事と東部医師会長からはお祝いの言葉をいただきました。その後、放射線治療棟に移り、テープカット後、皆様に施設内を見学いただきました。



平井知事からのご祝辞



テープカットの様子



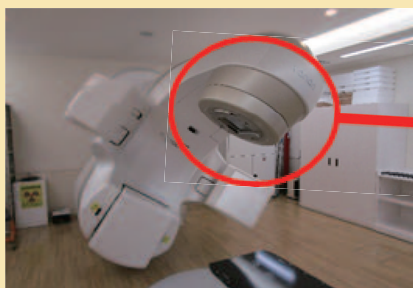
内覧会での技師による機器説明の様子

放射線治療装置（リニアック）について

当院では年間約150名弱の放射線治療がおこなわれています。**放射線治療は身体機能の温存に優れ、がん治療において大きな役割を果たしています。**

この度当院では放射線治療棟が増築され、バリアン社製、バイタルビームという放射線治療装置が新規導入されました。この装置は、次世代の放射線治療に対応すべく開発された汎用性の高い医療用直線加速器（超高エネルギーの放射線を発生するための装置）です。

装置の設置場所も地階から一階へと変わり、診察室を併設することで放射線治療をうける患者さんの移動による負担も軽減できます。



以前の装置と比較し性能が向上した点についてお話させていただきます。

上記の写真はマルチリーフコリメータという機能です。標的に対し形状を変え照射することができます。これにより標的以外の被ばくを軽減することが可能です。以前の治療装置では1cm幅でしたが、新しい装置では0.5cm幅となり、より細かい照射範囲を作ることができます。

放射線治療では毎回同じ位置に正確に放射線をあてる必要があります。患者さんに寝台に寝ていただく位置を決めるためのレントゲン写真を本装置で撮影します。その写真もより鮮明に見えるようになり、より早く、正確に位置を決めることが可能になりました。

その他専門的で細かい部分でも性能は向上しています。

これからも地域のみなさまに安心して放射線治療をうけていただけるよう、スタッフ一同精進してまいります。

登録医の紹介



院長 岸本 匡史 先生

岸本歯科医院（八頭中学校区）

医院サイドから患者様サイドへの一方通行の医療ではなく、人間対人間の、心の通う温かみのある医療をいかに提供するかを常に念頭に置きながら診療を行っています。

昨今、口腔の健康が全身の健康に関連していることが言われており、口腔の健康を維持していくことで、患者様のQOLを高めていくことに貢献したいと思っています。

☎0858-72-6480 住所：鳥取県八頭郡八頭町福本2-11
アクセス：郡家駅から北に約420m

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～午後 0:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:00～午後 4:00						○
午後 2:00～午後 6:30	○	○	○		○	